2027 年度　名古屋大学大学院教育発達科学研究科
博士前期課程 学生募集要項
［第 2 期試験］

【アドミッション・ポリシー】
下記 URL を参照してください。
https://nuqa.nagoya-u.ac.jp/policies/index.html

本研究科の出願手続きでは，インターネット出願システムを利用しています。出願に必要なパソコンやプリンター等の機器，メールアドレス，顔写真データ，支払方法，提出書類等を確認してから出願してください。また出願前には，マイページ登録が必要なため，時間には余裕を持って出願を行ってください。なお，インターネット出願時に登録されたメールアドレスには，大学から入学試験に関する重要なお知らせが配信されることがありますので，変更や削除の可能性がなく，日常的に確認できるメールアドレスを準備してください。

不測の事態が発生した場合の諸連絡

災害や感染症の流行等により，試験日程や選抜内容等に変更が生じた場合は，以下のウェブサイト等により周知しますので，出願前や受験前は特に注意してください。

〇入試情報ウェブサイト（名古屋大学大学院教育発達科学研究科・教育学部）
URL https://www2.educa.nagoya-u.ac.jp/admission/

〇連絡窓口
文系教務課　TEL 052-789-2606

自然災害等により被災した入学志願者に係る検定料の特別措置について

自然災害等により被害に遭われた方々には，心よりお見舞い申し上げます。
名古屋大学では，被災者の経済的負担を軽減し，受験生の進学機会の確保を図るため，本入試の検定料免除の特別措置を実施いたします。
なお，詳細は本学ウェブサイトを御確認ください。

〇本学ウェブサイト URL
https://www.nagoya-u.ac.jp
（入試案内＞入試情報を知りたい＞大学院入試＞検定料の特別措置（自然災害等による被災）　）

１． 本研究科の概要

本研究科は，以下の専攻，講座，研究領域からなる。

専攻	講座	研究領域
教育科学専攻	生涯発達教育学講座	教育史，教育行政学，社会・生涯教育学，技術・職業教育学※， 教育福祉学※
	学校情報環境学講座	学校情報学※，カリキュラム学，教育方法学，教育経営学，教師教育学
	相関教育科学講座	人間形成学，教育人類学，教育社会学，比較教育学，大学論
	高等教育学講座	高等教育学
	生涯スポーツ科学講座	生涯体力科学※，健康運動科学，スポーツ教育学※，スポーツマネジメント※，スポーツバイオメカニクス，スポーツ生理学
心理発達科学専攻	心理社会行動科学講座（心理行動科学領域）	計量心理学，認知心理学，教授・学習心理学，パーソナリティ心理学，社会心理学
	精神発達臨床科学講座（臨床心理学領域）	生涯発達心理学，臨床心理学，家族心理学，学校心理学，発達精神科学
	スポーツ行動科学講座（スポーツ行動科学領域）	スポーツ心理学，運動学習科学

※2027 年度における教員の欠員補充が未定であるため，当該研究領域は学生を募集しない。インターネットで研究領域名を選択する際は留意すること。

修了者には，修士（教育学），修士（心理学）又は修士（臨床心理学）の学位（Master of Arts）を授与する。

臨床心理学領域は，公認心理師法施行規則が定める大学院の指定科目を開講している。また，臨床心理学領域は，日本臨床心理士資格認定協会の大学院指定制度 1 種に指定された領域である。

上記の表のうちから教育科学専攻を志望する者は志望する研究領域を，心理発達科学専攻を志望する者は志望する講座をひとつだけ，インターネット出願時に選択すること。

２． 出願資格

次の各号の一に該当する者

（1） 大学を卒業した者及び 2027 年 3 月末日までに卒業見込みの者（大学とは，我が国の学校教育法第 83 条に定める大学（修業年限が 4 年以上の大学）をいう。）

（2） 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）

（3） 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2027 年 3 月末日までに修了見込みの者

（4） 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2027 年 3 月末日までに修了見込みの者

（5） 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について，当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において，修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の

学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により，学士の学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月末日までに授与される見込みの者

（6） 学校教育法第 104 条第 7 項の規定により独立行政法人大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び 2027 年 3 月末日までに授与される見込みの者

（7） 我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したものとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2027 年 3 月末日までに修了見込みの者

（8） 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）又は専攻科（当該専攻科を置く専修学校の特定専門課程（法第 125 条の 2 第 1 項に規定する特定専門課程をいう。）における教育との連続性に配慮した教育課程を編成していることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び 2027 年 3 月末日までに修了見込みの者

（9） 本研究科において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，2027 年 3 月末日までに 22 歳に達する者

注） 出願資格（9）により出願する者は，16 頁を参照し，名古屋大学大学院教育発達科学研究科入試担当あてに **2026 年 11 月 20 日（金）【必着】**で必要書類を提出すること。

3．募集人員

本研究科の募集人員は，別に募集する高度専門職業人養成コースと合わせて，次のとおりである。

専攻	募集人員	備考
教育科学専攻	32 名	それぞれ高度専門職業人養成コースを含む，第 1 期入試，第 2 期入試を合算した人数。
心理発達科学専攻	22 名	

※心理発達科学専攻における合否判定は講座ごとに行われる。

4． 出願書類 **※出願書類等には，提出する証明書類に記載された氏名を用いること。**

インターネット出願システムでの出願登録及び入学検定料の支払いを行った後，所定の期間内に次の書類を提出することにより手続きは完了する。出願の流れについては，本要項内の「インターネット出願の流れ」を参照すること。［様式 1］～［様式 4］は，本研究科ウェブサイト（https://www2.educa.nagoya-u.ac.jp/admission/gs-exam/）よりダウンロードし，A4 サイズ用紙に片面印刷のうえ記入すること。

（1） 名古屋大学大学院 志願票及び写真票

インターネット出願システムから出力されたものを，A4 サイズで片面カラー印刷し，提出すること。

志望先については，本要項の「1．本研究科の概要」の表を参照の上，志望講座（心理発達科学専攻志望者の場合）もしくは研究領域（教育科学専攻志望者の場合）を選択すること。

※出願前 3 か月以内に撮影した正面向き，上半身，無帽，背景なしの顔写真データ（2MB まで）を用意し，インターネット出願システムからアップロードすること。

※写真は本人確認のために使用するので，加工や修正を行わないこと。

※インターネット出願システムに入力した住所に合格通知を送付することから，出願後に住所が変更にな

る場合には必ず本要項に記載の問い合わせ先に申し出ること。

（２） 名古屋大学大学院　教育発達科学研究科　志願票［様式１］

所定の様式を A4 サイズ用紙に片面印刷し，提出すること。

（３） 卒業（見込）証明書

卒業（見込）大学等発行の証明書（原本）を提出すること。コピーは受け付けない。修士課程以上の卒業者も学部の卒業証明書を提出すること。ただし，名古屋大学教育学部既卒者または卒業見込者は提出を要しない。日本語または英語以外の場合はどちらかの言語による翻訳版を添付すること。

氏名変更等により，証明書に記載の氏名と現在の氏名とが異なる場合，それを証明できる書類（戸籍抄本等）を併せて提出すること。

出願資格（６）により出願する者は，学位取得（見込）証明書を提出すること。

なお，海外の大学等を卒業した者は，日本の学士に相当する学位を取得したことを証明するものを提出すること。ただし，出身大学において当該証明書の紙媒体による発行を行っておらず，電子版のみ発行している場合に限り，電子版での提出を認める。電子版は，出身大学又は発行機関から文系教務課・教育発達科学研究科入試担当へ直接送付し，願書受付期間内に到着すること。

また,中国の大学卒業者は,卒業（見込）大学等発行の卒業（見込）証明書及び日本の学士に相当する学位を取得したことを証明するものを提出するとともに，以下のとおり提出すること。

・既卒者の場合：以下を提出

「中国高等教育学生信息網　(CHSI)」が発行する「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」（英語版）を A4 サイズ用紙に印刷したもの

・卒業見込者の場合：以下を提出

「中国高等教育学生信息網　(CHSI)」が発行する「Online Verification Report of Student Record」（英語版）を A4 サイズ用紙に印刷したもの

※発行に時間がかかる場合もあるため，手続きは早めに行うこと。なお，手続きの詳細については，中国高等教育学生信息網　(CHSI）のウェブサイトで確認すること。

※学位証書に関する取り扱いに変更が生じた場合は，提出書類を変更する可能性がある。その場合は別途指示する。

（４） 成績証明書

卒業（見込）大学等発行の証明書（原本）を提出すること。ダブルディグリープログラムの方は両方の大学の成績証明書を出すこと。コピーは受け付けない。修士課程以上の卒業者も学部の成績証明書を提出すること。日本語または英語以外の場合はどちらかの言語による翻訳版を添付すること。

証明書は大学学部の全学期が記載されたものを提出すること。ただし，名古屋大学教育学部既卒者または卒業見込み者は提出を要しない。また大学に編入学している場合は，編入学前の大学等が発行する証明書（原本）も併せて提出すること（名古屋大学教育学部に３年次編入した者は編入学前の大学等が発行する証明書（原本）の提出が必要となる)。

海外の大学等を卒業した者は，出身大学において当該証明書の紙媒体による発行を行っておらず，電子版のみ発行している場合に限り，電子版での提出を認める。電子版は，出身大学又は発行機関から文系教務課・教育発達科学研究科入試担当へ直接送付し，願書受付期間内に到着すること。

（５） これまでの研究テーマまたは卒業論文の題目とその概要 ［様式２］

所定の様式を A4 サイズ用紙に片面印刷し，提出すること。

（ア）教育科学専攻

既卒者は卒業論文，既卒者で卒業論文を課されなかったものは在学中に行った卒業研究等，卒業見込の者は進行中の研究について，そのテーマまたは題目とその概要を，約 4,000 字で記述し， 4 部提出すること。複写可。なお，大学卒業後，大学院・学部・専攻科等に学生・研究生として在籍中の者，または 1 年以上在学したことがある者は，修士論文，研究論文，研究報告等を添付することができる。 各 4 部提出すること。 複写可。

（イ）心理発達科学専攻

既卒者は卒業論文，既卒者で卒業論文を課されなかったものは在学中に行った卒業研究等，卒業見込の者は進行中の研究についてそのテーマまたは題目とその概要を，約 1,000 字で記述し，6 部提出すること（英文での提出も可能。ただし，約 400 単語で記述すること）。複写可。なお，大学卒業後，大学院・学部・専攻科等に学生・研究生として在籍中の者，又は 1 年以上在学したことがある者は，上記を修士論文，研究論文，研究報告等のテーマまたは題目とその概要にかえることができる。

（６） 研究計画 ［様式３］

所定の様式を A4 サイズ用紙に片面印刷し，提出すること。

（ア）教育科学専攻

約 2,000 字で記述し， 4 部提出すること。複写可。

（イ）心理発達科学専攻

約 2,000 字で記述し，6 部提出すること。複写可（英文での提出も可能。ただし約 800 単語で記述すること）。

（７） 国籍， 在留資格及び在留期間を確認できるもの　　※日本国籍を有しない者のみ提出

・（日本国内に在住する者）

住民票の写しまたは在留カード（両面）のコピーを提出すること。 住民票の写しの場合は，「在留資格」，「在留期間」，「在留期間満了日」が記載された「個人番号（マイナンバー）」の記載のない住民票の写し（発行日から 3 ヶ月以内のもの）を市区町村役場で取得し提出すること（発行時に申し出が必要）。

・（日本国外に在住する者）

パスポート（顔写真のある頁）のコピーを提出すること。

５． 入学検定料（３０,０００円）の支払い方法

インターネット出願時に支払いを完了させること。検定料のほかに所定の支払手数料が必要。誤って「検定料の免除について」の「該当する」を選択し，入学検定料を支払わずに出願した場合は受理しない。詳細は本要項の「インターネット出願の流れ」の「STEP 5 （入学検定料の支払い）」を参照すること。

支払い上の注意事項

① 支払い期限は出願登録日を含め 4 日間である。支払い期限内に入金がない場合は，出願登録は自動的にキャンセルとなるので注意すること（キャンセルとなったときは再登録すること）。
※インターネット出願期日が支払い期限よりも早く到来する場合は，インターネット出願の受付期日が支払い期限になる。

② 国費留学生の場合「国費外国人留学生証明書」をもって入学検定料に代える。インターネット出願時に必ず「検定料の免除について」で「該当する」にチェックを入れること。なお，本学で国費留

学生として在籍している者は，「国費外国人留学生証明書」の提出は不要。

③ 入学検定料の返還について

出願書類を受理した後は，納入済みの入学検定料は返還しない。ただし，以下に該当する場合は，納入された入学検定料を返還する。なお，返還にかかる振込手数料は差し引かれる。

ア 入学検定料納入後，出願しなかった場合又は出願が受理されなかった場合

イ 入学検定料を二重に払い込んだ場合

※入学検定料の返還は銀行振込で行われる。海外の銀行の口座に返還する場合には，返還される金額は大きく減額される他，返還に多大な日数を要するため，入学検定料の納入は慎重に行うこと。返還請求方法については，名古屋大学ウェブサイト（https://www.nagoya-u.ac.jp/）→「入学案内」→「入試情報を知りたい」→「大学院入試→入学検定料の支払いについて」を参照すること。

なお，入学検定料を納入したものの出願書類の郵送提出がなかった者に対しては，返還手続に関する案内は行わない。

返還を希望する者は，文系教務課・教育発達科学研究科入試担当へ申し出のうえ，2027 年 2 月末日までに所定の返還手続書類を提出すること。期限までに提出がない場合は，返還を行わない。

６． 願書受付期間

インターネット出願受付期間

2026 年 12 月 2 日（水）～12 月 21 日（月）15 時

郵送受付期間

2026 年 12 月 17 日（木）～2026 年 12 月 23 日（水）16 時

【受付方法】 郵送のみ	インターネット出願システムから出力される「出願用宛名用紙」をカラーで印刷し，封筒に貼りつけて，４．の出願書類を封入の上，必ず書留郵便（海外からは追跡できる方法）とし，上記郵送受付期間内に必着のこと。出願書類の持参及びメールでの出願は受け付けない。期間後到着分及び出願書類に不備がある場合は受理しないので注意すること。

出願上の注意事項

① インターネット出願は，願書受付そのものより早く締め切るため注意すること。なお，インターネット出願が完了しても，出願完了にはならない。インターネット出願後に出願書類を必ず郵送すること。

② 出願書類として求められる文章等を生成 AI により作成することは認めない。

③ 本研究科が受理した出願書類を，受理後に訂正することは認めない。

④ 本研究科の博士前期課程（一般コース）と高度専門職業人養成コース，あるいは博士後期課程（一般コース，社会人特別選抜，教育マネジメントコース，心理危機マネジメントコース）を同時に出願することはできない。

⑤ 理由のいかんにかかわらず，出願書類及び入学検定料は返還しない。

７． 選抜方法

（１） 入学者の選抜は出願書類による出願資格等の審査及び学力試験により行う。受験票はインターネット出願システムを通して通知するので，印刷して持参し，入学手続きを完了するまで保存すること。

（２） 学力試験は筆記及び口述により行う。とくに指示がある場合を除き，日本語により解答するものとする。なお，心理発達科学専攻においては，筆記試験の結果に基づき，第 1 次の合否判定を行う。この判定で合格となった者のみ，口述試験を受験できる。この口述試験の受験者に対して，最終的な合否判定を行う。

（３） 学力試験の科目及び実施方法

１） 教育科学専攻の学力試験

（ア）期日・時間・学力試験の科目

期日	時間	学力試験の科目
2027 年 1 月 26 日(火)	9:00～	口述試験
2027 年 1 月 27 日(水)	9:00～14:00	
	15:00～15:40	筆記試験（外国語）

口述試験の時程表は，2027 年 1 月 14 日（木）に本研究科ウェブサイトの入試・募集情報ページ上に掲示する。なお，口述試験の日時に関して，受験者の個別の要望には応えない。

（イ）学力試験の科目

① 筆記試験(外国語)

英語又は日本語のいずれか受験者が選択した自国語以外の言語について，一般教養的語学力を筆記により試験する。試験においては冊子体の語学辞書 1 冊の持ち込みを認める。なお，文献の大意を理解することができる程度の語学力を筆記により試験する。

② 口述試験

出願書類（５），（６）の記載事項を含む研究事項及び関連学力について試験する。

（ウ）判定の方法及び基準

・筆記試験（外国語）：本研究科のアドミッションポリシーに基づき，教育科学，また隣接する経験諸科学に関する高度な専門的知識とリサーチスキルを身につけるために必要となる基礎外国語力（英語又は日本語）及び，外国語文献（英語又は日本語）の読解力を評価する。

・書類審査及び口述試験：本研究科のアドミッションポリシーに基づき，教育科学，また隣接する経験諸科学に関する高度な専門的知識とリサーチスキルを身につけるために必要な学力，論理的批判的思考力と判断力，協働的コミュニケーション能力，科学的探究の精神と熱意，先端的な教育科学研究を先導し，教育と人間発達の諸課題に意欲的に取り組もうという姿勢を評価するために，これまでの研究成果と入学後の研究計画に関する書類審査及び口述試験を実施する。口述試験において，提出書類の内容について説明を求め，その内容に関する質疑を行ったうえで，総合的に評価する。

（エ）受験上の注意事項

① 口述試験では出願書類（5）及び（6）の内容について質問することがあるので，それらの写しを持参すること。また，口述に際して，それらを参照することができる。

② 未受験の科目が生じた場合は，それ以降のすべての受験資格を失う。また，各科目の試験開始 15 分前までに入室すること。

③ 口述試験日は各自の試験開始時刻 15 分前までに控室で待機すること。また，口述試験に 15 分以上遅刻した者は，口述試験を受験できない。

④ 試験開始後は，各科目の終了時刻まで退室することはできない。

⑤ 携帯電話は，試験室に入る前にアラーム設定を解除し電源を切ってかばん等に入れておくこと。

⑥ 試験場には時計がないので，必要な者は時計を持ち込んでもよい。ただし，時計は計時機能のみのものに限る。

⑦ 特別に許可された場合を除き，試験時間中に以下の機器等を使用した場合は不正行為となる。

携帯電話，PC，スマートフォン，ウェアラブル端末（スマートグラス，スマートウォッチなど），タブレット端末，電子辞書，IC レコーダー，イヤホン※，音楽プレーヤー，電卓等の電子機器類
※イヤホンについては，耳に装着していれば使用しているとみなす。

⑧ 不正行為を行った場合，その場で受験の中止と退室が命じられ，それ以後の受験はできなくなる。また，受験したすべての科目の成績を無効とする。なお，不正行為については，状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合がある。

２） 心理発達科学専攻の学力試験

（ア）期日・時間・学力試験の科目

期日	時間	学力試験の科目
2027 年 1 月 26 日（火）	9:00～10:00	筆記試験（外国語）
	10:30～12:00	筆記試験（専門科目）
2027 年 1 月 27 日（水）	9:00～	口述試験

第１次の合否判定結果及び口述試験の時程表は，2027 年 1 月 26 日（火）21：00 までに本研究科玄関に掲示するとともに，受験者の便宜を考慮し，本研究科ウェブサイトの入試・募集情報ページ上に掲示する。なお，口述試験の日時に関して，受験者の個別の要望には応えない。

（イ）学力試験の科目

① 筆記試験 （専門科目）

心理社会行動科学講座（心理行動科学領域）または精神発達臨床科学講座（臨床心理学領域）を志望する者は心理発達科学を，スポーツ行動科学講座（スポーツ行動科学領域）を志望する者はスポーツ行動科学を選択する。

・心理発達科学：計量心理学，認知心理学，教授・学習心理学，パーソナリティ心理学，社会心理学，生涯発達心理学，臨床心理学，家族心理学，学校心理学，発達精神科学について出題する。

心理社会行動科学講座（心理行動科学領域）または精神発達臨床科学講座（臨床心理学領域）を志望する者は，共通問題（心理学研究法，統計を含む）１問，選択問題（心理行動科学領域および臨床心理学領域）４問中２問，計３問に解答すること。これにより，心理社会行動科学，および精神発達臨床科学における研究に必要な能力について試験をする。

・スポーツ行動科学：スポーツ心理学，運動学習科学について出題する。これにより，スポーツ行動科学における研究に必要な能力について試験をする。

② 筆記試験（外国語）

心理行動科学領域・臨床心理学領域・スポーツ行動科学領域の３領域にかかわる英語力について試験する。

③ 口述試験

出願書類（５），（６）の記載事項を含む研究事項及び関連学力について試験する。

（ウ）判定の方法及び基準

・筆記試験：本研究科のアドミッションポリシーに基づき，心理発達科学に関する高度な専門的知識とリサーチスキルを身につけるために必要な基礎的学力を筆記試験（外国語・専門科目）により総合的に評価する。

・書類審査および口述試験：本研究科のアドミッションポリシーに基づき，心理発達科学に関する高度な専門的知識とリサーチスキルを身につけるために必要な学力と論理的批判的思考力と判断力を提出書類により評価する。また，協働的コミュニケーション能力，科学的探究の精神と熱意および先端

的な心理発達科学研究を先導し，教育と人間発達の諸課題に意欲的に取り組もうという姿勢を口述試験により評価したうえで，総合的に選抜を行う。

（エ）学力試験の特例について

心理発達科学専攻を志望する受験者が，以下のいずれかに該当する場合は，筆記試験（専門科目）において冊子体の語学辞書１冊（「英和・和英」等，複数冊分の機能のあるものは認めない。）を使用することを認める。ただし，筆記試験（外国語）及び口述試験での辞書の使用は認めない。

① 日本国以外の国籍を有する者であって，日本語が母語または日常的に使用する言語ではないと認められる者。

② 日本国の国籍を有する者であって，学歴等から日本語が母語または日常的に使用する言語ではないと認められる者。

この特例により受験することを希望する者は，出願の際に［様式４］により申請すること。特例により受験することの可否について審査し，その結果は 1 月 15 日頃に出願時に入力したメールアドレスあてに通知する。

（オ）受験上の注意事項

① 口述試験では出願書類（５）及び（６）の内容について質問することがあるので，それらの写しを持参すること。また，口述に際して，それらを参照することができる。

② 未受験の科目が生じた場合は，それ以降のすべての受験資格を失う。また，各科目の試験開始 15 分前までに入室すること。

③ 口述試験日は各自の試験開始時刻 15 分前までに控室で待機すること。また，口述試験に 15 分以上遅刻した者は，口述試験を受験できない。

④ 試験中は辞典・参考書等を使用できない（(エ) による特例受験者の筆記試験＜専門科目＞を除く)。

⑤ 試験開始後は，各科目の終了時刻まで退室することはできない。

⑥ 携帯電話は，試験室に入る前にアラーム設定を解除し電源を切ってかばん等に入れておくこと。

⑦ 試験場には時計がないので，必要な者は時計を持ち込んでもよい。ただし，時計は計時機能のみのものに限る。

⑧ 特別に許可された場合を除き，試験時間中に以下の機器等を使用した場合は不正行為となる。
携帯電話，PC，スマートフォン，ウェアラブル端末（スマートグラス，スマートウォッチなど），タブレット端末，電子辞書，IC レコーダー，イヤホン※，音楽プレーヤー，電卓等の電子機器類
※イヤホンについては，耳に装着していれば使用しているとみなす。

⑨ 不正行為を行った場合，その場で受験の中止と退室が命じられ，それ以後の受験はできなくなる。また，受験したすべての科目の成績を無効とする。なお，不正行為については，状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合がある。

（４）試験実施場所

試験は名古屋大学大学院教育発達科学研究科（教育学部本館）において実施する。詳細は，試験当日，本研究科玄関に掲示する。

８． 合格者発表

2027 年 2 月 3 日（水）17：00 頃，本研究科玄関に掲示するとともに，後日，インターネット出願時に登録した住所宛てに，合格者のみに通知する。なお，受験者の便宜を考慮し，玄関掲示以降，本研究科ウェブサイトにも掲載する予定であるが，あくまで，本研究科玄関の掲示を正式な合格者発表とする。

https://www2.educa.nagoya-u.ac.jp/admission/

９． 入学手続

2027 年 3 月初旬頃，郵送により合格者に通知する。出願時に入力した住所より変更があった場合は，2027 年 2 月下旬までに名古屋大学大学院教育発達科学研究科入試担当に連絡すること。

１０． 学生納入金

入学料　　２８２，０００円 （予定額）
授業料（年額）　５３５，８００円 （予定額）

〈注〉

① 入学時及び在学中に学生納入金の改定が行なわれた場合には，改定時から新たな納入金額が適用される。
② 入学手続時に入学料（282,000 円）を納入しなければならない。
③ 授業料の納入については，別途通知する。

１１． その他

（１）(障害のある者等の出願) 障害等があって試験場での特別な配慮を必要とする者にあっては，**2026 年 11 月 20 日（金）【必着】**で，以下 3 点を教育発達科学研究科入試担当まで提出すること。 国内からは**書留郵便**、海外からは**追跡可能な方法**で郵送すること。

① 受験上の配慮申請書(障害の状況, 受験上配慮を希望する事項とその理由等を記載したもの(様式随意, Ａ４サイズ))。
② 障害等の状況が記載された医師の診断書，障害者手帳等 （写しでもよい)。
③ 障害等の状況を知っている第三者の添え書（専門家や出身学校関係者などの所見や意見書)。

なお，必要に応じて，適宜それ以外の書類を添付しても構わない。また，受験や入学後の修学に関して相談の希望がある者は，出願期限までに問い合わせること。

（２）(個人情報の取り扱い) 出願にあたって提供された氏名等個人情報は，入学者選抜，合格発表，入学手続き業務に使用する。取得した個人情報は適切に管理し，利用目的以外には使用しない。

（３）長期履修学生制度について

教育発達科学研究科では，長期履修学生制度を定めている（2022 年度から導入)。

長期履修学生制度とは，職業を有している等の事情により時間的制約があり，標準修業年限では卒業・修了が困難な学生に対して，修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し，学位取得することを認める制度である。詳細は，本研究科ウェブサイトを確認すること。

（４）「外国為替及び外国貿易法」に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化について

2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」(外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い，大学・研究機関による教職員及び学生への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となったことに伴い，本学に出願の際は，「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となる。また，合格時に「誓約書」の提出が必要となる場合がある。

「類型該当性の自己申告書」及び「類型該当判断のフローチャート」
https://mado.adm.nagoya-u.ac.jp/form1_export-control_jp

原則として人文・社会科学の研究のみに関わる場合は不要である。
例外として理科学系分野との融合領域に関わる場合のみ，上記フローチャートに基づき対応すること。
自身の判断で提出すること。なお，不明な場合は下記に問い合わせること。
名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部　安全保障輸出管理事務局
E-mail：anzen@aip.nagoya-u.ac.jp　TEL：052-747-6702

「類型該当性の自己申告書」が出願締切日に間に合わない場合は準備でき次第提出し，その他の出願に必要な書類は，必ず出願締切日に提出すること。

名古屋大学（東海国立大学機構）では、「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理制度により、「東海国立大学機構安全保障輸出管理規程」（以下「規程」という。）を定め、貨物の輸出、技術の提供（人の受入を含む）について厳格な審査を実施しております。規程に抵触する場合は、入学試験の選抜に合格しても入学が認められない（※）又は入学後の研究活動等に制限がかかることがありますので、ご留意ください。詳細については、以下のウェブサイトを参照願います。なお、該当者には、個別に通知します。
※入学が認められない場合でも、既納の検定料は返還しません。
https://www.aip.nagoya-u.ac.jp/securityexport-extramural

2026 年 9 月発行

名古屋大学大学院教育発達科学研究科　入試担当

〒464-8601　名古屋市千種区不老町 B4-4（700）
TEL: 052-789-2606
Email: educa@t.mail.nagoya-u.ac.jp

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです

STEP 1	STEP 2	STEP 3	STEP 4	STEP 5	STEP 6	STEP 7
事前準備	出願サイトにアクセス	マイページの登録	出願内容の登録	入学検定料の支払い	必要書類の郵送	出願完了	受験票の印刷

STEP 1 事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…顔写真データ、各種証明書（※詳細は各研究科学生募集要項参照）

STEP 2 インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ https://e-apply.jp/ds/nagoya-gs/

STEP 3 マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。

①初めて登録する方は マイページ登録 からログインしてください。

②メールアドレスの登録を行って 仮登録メールを送信 > をクリックしてください。

③ユーザー登録画面から ログインページへ をクリックしてください。

④登録したメールアドレスに初期パスワードと本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。

⑤ログイン画面から登録したメールアドレスと④で届いた『初期パスワード』にて ログイン をクリックしてください。

⑥初期パスワードの変更を行ってください。

⑦表示された個人情報を入力して 次へ をクリックしてください。

⑧個人情報を確認して この内容で登録する をクリックしてください。

⑨登録完了となります。
マイページへ を
クリックしてください。

⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、出願手続きを行う > ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
出願受付期間外の場合は、これより先に進めませんので ログアウト ボタンをクリックしてください。

STEP 4 出願内容の登録

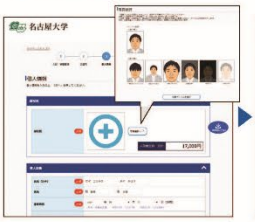
画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。

①マイページログイン後の
出願手続きを行う > ボタン
から登録画面へ

②研究科の選択

③入試区分と留意事項の確認

④出願専攻等の選択



⑤顔写真のアップロード
写真選択へ > ボタンをクリックし
写真を選択します。

⑥個人情報（氏名・住所等）の
入力

⑦出願内容の確認
志願票（サンプル） ボタンを
クリックすると志願票、写真票、宛名シート
が確認できます。

⑧申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。

お支払い期限は申込日を含め4日間です。ただし、Web出願締切がそれよりも早く到来する場合、Web出願締切が期限となります。

⑨入学検定料の支払い方法
- コンビニエンスストア
- ペイジー対応銀行ATM
- ネットバンキング
- クレジットカード

⑩出願に必要な書類PDF
（イメージ）
※検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号メモ（13桁）	

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済番号メモ（11桁）	

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号メモ（11桁）	
確認番号メモ（6桁）	
収納機関番号（5桁）	5 8 0 2 1

※収納機関番号は、ペイジーでお支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元（@e-apply.jp）からのメール受信を許可してください。　※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

入学検定料支払い後は、登録内容の修正・変更ができませんので、入学検定料支払い前に必ず登録内容を確認し、誤りがあれば、再度登録してください。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP 5

入学検定料の支払い

お支払い期限は申込日を含め4日間です。
ただし、Web出願締切がそれよりも早く到来する場合、Web出願締切が期限となります。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】
VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード

出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

セブン-イレブン
デイリーヤマザキ
セイコーマート

●店頭端末を利用して支払い可能

Loppi　LAWSON　MINI STOP
マルチコピー機　FamilyMart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、
内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア

セブン-イレブン	デイリーヤマザキ ヤマザキデイリーストアー	ローソン ミニストップ	ファミリーマート	セイコーマート
店頭レジ	店頭レジ	Loppi	マルチコピー機	店頭レジ
レジで「インターネット代金支払い」と伝える	レジで「オンライン決済」と伝える	「各種番号をお持ちの方」を選択	「代金支払い/チャージ(コンビニでお支払い Payment/Charge)」を選択	レジで「インターネット代金支払い」と伝える
「払込票番号(13桁)」を伝える	「オンライン決済番号(11桁)」を伝える	「お客様番号(11桁)」入力	「お客様番号(11桁)」入力	「オンライン決済番号(11桁)」を伝える
		「マルチペイメントサービス」を選択		
		「確認番号(6桁)」入力	「確認番号(6桁)」入力	
		支払い内容確認	支払い内容確認	
レジで検定料を現金で支払う※		発券された申込券(受付票)をレジへ持参し、検定料を現金で支払う※ 申込券(受付票)発行後は30分以内にレジにて支払ってください。		レジで検定料を現金で支払う※
領収書(レシート形式)を必ず受け取る		払込受領証または受領書(レシート形式)を必ず受け取る		

4 銀行ATM

Pay-easy 利用ATM
ペイジー対応銀行ATM
「税金・料金払い込み」などを選択
収納機関番号「58021」を入力
「お客様番号(11桁)」入力
「確認番号(6桁)」入力
支払い内容確認
「現金」「キャッシュカード」を選択し支払う※
ご利用明細書を必ず受け取る

※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP 6 必要書類の印刷と郵送

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を全て**カラー印刷**し、その他の必要書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から**「簡易書留・速達郵便」**で郵送してください。

出願に必要な書類　⚠ 募集要項を必ず確認してください

- ●インターネット出願サイトから印刷する書類
- ●本学研究科のホームページからダウンロードし、作成する書類
- ●出身大学等に発行を依頼する証明書

出願書類提出用宛名シート
市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)に貼り付けて作成

出願書類の郵送先は宛名シートに自動で印字されます。

■出願書類

1回の出願登録につき各1部必要です。出願に必要な書類は学生募集要項を参照してください。

※一旦受理した入学検定料・必要書類は学生募集要項で明記しているものを除き一切返却しません。

〈出願完了〉

出願時の注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。インターネットでの登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。
それぞれの期限は各研究科の学生募集要項を参照してください。

インターネット出願は24時間可能です。必要書類の郵送は各募集要項で定められた時間内に行ってください。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP 7 受験票の印刷

出願を受け付けた後、受験票の印刷が可能になりましたら、出願時に登録されたメールアドレスへ通知します。メールが届かない場合でも、試験前日までにインターネット出願サイトにログインし、各自でA4用紙にカラー片面印刷をして試験当日に持参してください。

出願資格（９）により出願する者の個別審査について

１． 個別審査

出願資格（９）により出願する者は，あらかじめ次の書類を 2026 年 11 月 20 日（金）【必着】で，本研究科へ郵送し（書留便で封筒の表に「個別審査願」と朱書），出願資格の有無について個別審査を受けること。

① 個別審査願 ［様式 5］
② 履歴書 ［様式 6］
③ 研究実績調書 ［様式 7］
④ 研究内容説明書 ［様式 8］
⑤ 成績証明書 （高校卒業の者は，それ以降のものをすべて提出すること。）
⑥ 返信用封筒（住所，氏名を明記した長形３号（23.5cm×12cm）のもの（410 円分の切手貼付））

本研究科で個別審査を実施し， その結果は 2026 年 12 月 1 日（火）頃に本人あて発送する。

２． 個別審査の結果，「出願資格有」と判定された者の出願手続等

出願書類に審査結果（通知）の写しを添えて，受付期間内に提出すること。 ただし，出願書類のうち，すでに個別審査で提出している成績証明書は，不要である。

なお，個別審査の結果の通知から出願までの期間が短いので，出願書類は事前に準備しておくこと。

大学院入学試験結果の開示について

大学院入学試験の結果を下記により受験生に開示します。

1. 開示の対象
   大学院入学試験に不合格となった者
2. 開示の方法
   試験の成績を各科目百分率で示す
3. 開示請求
   下記の書類等を添えて，試験後の２週間～２ヶ月以内に請求してください
   - 開示請求書（A4 サイズ，受験番号，氏名，志望専攻名，受験年月を明記）
   - 受験票
   - 返信用長形３号（23.5 ㎝×12 ㎝）の封筒（住所・氏名を明記し，110 円分の切手を貼付したもの）

過去の入試問題の開示について

次の二方法により受験生に開示します。

1. 本研究科ウェブサイト上に掲載
   既存の著作物の一部を問題に使用した部分は，ウェブサイト上での公開について著作権者の許諾を得ていないため非公開。出典文献名と使用箇所のみ公開。

2. 文系教務課（名古屋大学東山キャンパス　文系総合館１階）にて閲覧
   既存の著作物の一部を問題に使用した部分も閲覧可。持出・コピー・撮影等は著作権者の許諾を得ていないため厳禁。